



各位

会社名 株式会社パートナーエージェント
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 茂
 (コード番号:6181 東証マザーズ)
 問合せ先 IR 広報部長 伊東 大輔
 (TEL.03-5759-2700)

2020年3月期業績予想と実績との差異及び特別損益の計上に関するお知らせ

2020年3月25日に公表いたしました2020年3月期連結業績予想と本日公表の実績に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

また、2020年3月期において特別損益を計上いたしましたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 業績予想と実績の差異について

(1) 2020年3月期連結業績予想数値の差異(2019年4月1日～2020年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	8,220	120	70	30	2円90銭
今回実績(B)	8,187	78	41	2	0円25銭
増減額(B-A)	△32	△41	△28	△27	—
増減率(%)	△0.4	△34.8	△40.7	△91.2	—
(ご参考) 2019年3月期実績	4,151	216	208	90	8円99銭

(2) 差異の理由

当社においては、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を考慮し、2020年3月25日付で「通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、2020年3月期連結業績予想の修正を行いました。

しかしながら、発表日以降、カジュアルウェディング事業において、施行の延期やキャンセルが追加で発生し、2020年3月の「スマ婚(挙式披露宴プロデュース)」施行件数は77件(修正計画比5件減、期中平均単価 約230万円)、「2次会くん(挙式披露宴後の二次会プロデュース)」施行件数は167件(同2件減、同約45万円)となりました。また、婚活事業においても、結婚相談所の入会見込みのお客様より入会時期の再検討の申し出(2020年4月クーリングオフ含む)があり、2020年3月の新規入会者数が計画を下回りました。

これらを主因に、売上高が減少し、固定費が計画通り発生したことから営業利益及び経常利益も減少しました。また、「2. 特別利益の計上について」「3. 特別損失の計上について」に記載のとおり、特別損益を計上したことにより、税金等調整前当期純利益が減少し、親会社株主に帰属する当期純利益も減少しました。これらにより、前回発表の2020年3月期連結業績予想と実績に差異が生じました。

2. 特別利益の計上について

当社は2020年2月18日付「株式会社Mクリエイティブワークスの株式の取得及び子会社化(グループ化)に関するお知らせ」のとおり、2020年3月31日に株式会社Mクリエイティブワークスの株式を取得し、子会社化(グループ化)しております。当該株式取得に伴い、株式取得以前から当社グループが保有していた持分を当該株式取得時の時価で再評価したことにより評価差益(段階取得に係る差益)が発生し、34百万円を特別利益として計上しました。

3. 特別損失の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、投資時の事業計画と実績の乖離が大きく、取得価額に比べて時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、2020年3月期第4四半期決算において減損処理による投資有価証券評価損 42 百万円を特別損失として計上しました。

以上

(注)上記は発表日現在の情報です。これら情報は流動的な様々な要素を含むものであり、様々な要因により実際の結果はこれらと異なる場合があることにご注意ください。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社パートナーエージェント IR担当 伊東
〒141-0032 東京都品川区大崎1-20-3 イマス大崎ビル4階
IR直通：03-6685-2800（平日：10時～18時） Mail：ir-contact@p-a.jp